

敗者戦で11安打放ち快勝!!

主僕チームの意地見せる

鶴ヶ島エンゼルス

鶴ヶ島エンゼルス
選手名 学年

悠利⑥
紘希⑤
瑞稀⑤
結生⑤
美仁⑤
屋仁⑤
水谷⑤
大谷⑤
山崎⑤
五十⑤
杉山⑤
江羅⑤
黒川⑤
布芳⑤
町野⑤

4回裏1死二、三塁から9番大谷の
中前適時打で二塁走者黒川も生還



第29回記念大会読売旗争奪
山下杯親善少年野球大会
報知新聞社後援
第20回記念大会読売旗争奪山下杯親善少年野球大会(後援・読売新聞東京本社・報知新聞社・協賛・坂戸鶴ヶ島地区読売セネタ)

ほかが10月25日、11月23日、鶴ヶ島運動公園などで行われた。6年生Aブロックでは主僕チームの鶴ヶ島エンゼルスが躍動。1回戦は敗れたものの、敗者戦では11安打と打線が爆発し、13-5で川越西ファイターズを下し、主僕チームの意地を見せた。

先制を許すも逆転

残り少なくなってきた仲間との時間を存分に楽しみなが、鶴ヶ島エンゼルスラインがダイヤモンドを駆け回り、先制を許すも逆転した。3回に3点を追加すると、4回は4番濱野紘希(6年)の2本目の二塁打に加え8番黒川廉太(5年)、9番大谷明道(6年)の連続適時打で4点と、計13点の大量得点で快勝。鈴木俊哉監督(65)も「6年生を中心に楽しくプレーしてくれたね」と尻尾を下げた。

戦 川越西ファイターズ 220-10
鶴ヶ島エンゼルス 603-4x-135
(時間制限により5回終了)
本 (鶴) 小林、栗原、関野
黒川(吉田) 阿曾、星、白岩、松野野2、町野(鶴)



エース小林が粘投「6年の試合が残り少ない中で連敗したくなかった」

▲連投の疲れも見せずに好投した小林

6年生にとって、今季は決して満足いくシーズンではなかった。大会で結果を出せない中で、4年時にSTリーグで準備した優秀な現5年生の力を借りることも多かった。それでも腐らず、真剣に努力を続けてきた。濱野は9月に右足首を骨折しながら「足を使わない練習をしてきた」と休まず、この日が復帰戦。前日も球場を訪れてフリー打撃をこなし、この日は2

け回った。初戦こそ敗れたが、そのうづまを晴らすかのように暴れまわった。2点を許した直後の1回、先頭の山岸結(6年)の四球をきっかけに、3安打と敵失などで一挙6点と逆転した。3回に3点を追加すると、4回は4番濱野紘希(6年)の2本目の二塁打に加え8番黒川廉太(5年)、9番大谷明道(6年)の連続適時打で4点と、計13点の大量得点で快勝。鈴木俊哉監督(65)も「6年生を中心に楽しくプレーしてくれたね」と尻尾を下げた。

意地を見せた鶴ヶ島エンゼルス主僕チーム

二塁打を含む3安打と結果を出した。初戦で2回KOだったエース小林悠利主将(6年)も、連投の2戦目では4回途中まで粘投。「気合を入れて直して投げた。6年の試合が残り少ない中で連敗はしたくなかった」と意地を見せた。鈴木監督も「今日見た。鈴木監督も「今日見た。」と尻尾を下げた。

さいたま報知は読売新聞の販売店からお届けしています

復帰の濱野3安打
6年生にとって、今季は決して満足いくシーズンではなかった。大会で結果を出せない中で、4年時にSTリーグで準備した優秀な現5年生の力を借りることも多かった。それでも腐らず、真剣に努力を続けてきた。濱野は9月に右足首を骨折しながら「足を使わない練習をしてきた」と休まず、この日が復帰戦。前日も球場を訪れてフリー打撃をこなし、この日は2

中学部硬式決勝
チームメイト対決
Aがサヨナラ勝ち
鶴ヶ島ボーイズAと同Bによるチームメイト対決。5回と互いに譲らずにもつれ込んだ最終回、Aの3番黒木隆太(2年)が2死一三塁から内角直球を右前へはじき返す、劇的なサヨナラ勝ちを取った。MVPも獲得した黒木は「野球をやっているサヨナラ打は初めて」と笑顔。「2年を中心にしっかりと声をかけ合っている」と話した。

と全国出場を目指す来季へ手こたえを感じていた。

は6年生が楽しくプレーしてくれたね」と尻尾を下げながら出迎えた。「6年生のために頑張ってきた」と黒川。そして「来年はたくさん優勝する」と目標を掲げた。先輩たちの諦めない姿勢は、後輩たちにしっかりと受け継がれた。



りんご王国の青森県から完熟サンふじを産地直送!!

ご家庭用 青森県産葉取らず完熟サンふじ

1セット 2kg (6玉~10玉) 1980円 (税込) 送料 1000円 (税込)

2セットご購入で 送料無料

※2セットご注文の場合は1箱でお届けします。※同一住所への発送に限ります。

1セットの場合は、北海道:200円、沖縄県・離島:500円送料別途頂戴します。
2セット以上ご注文の場合は、北海道:1000円、沖縄県・離島:1500円送料別途頂戴します。

●お申し込みはお電話で ●受付時間:24時間・年中無休
☎050-1881-6724

カワムラファーム 036-1201 青森県弘前市十間内字猿沢168

完熟のため蜜がたっぷり濃厚な甘みと豊かな果汁!!

葉を落とさずに育てる「葉取らずりんご」。当園は標高が高く昼夜の寒暖差が激しく味が引き締まる。農薬や肥料を削減して有機100%の肥料と天然由来の資材で木を健やかに管理して酸味と甘味のバランスの取れた美味しりんごに仕上げました。ごたわりが詰まった自家のりんごをぜひご賞味ください。

※蜜の入りには個体差・バラつきがあります。※訳ありのため色付きのムラ、表面に傷がある場合がございます。